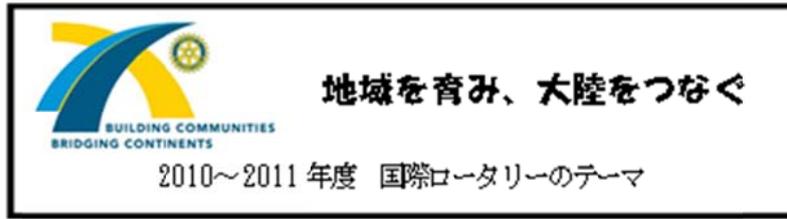




2010～11 年度  
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンズミス

# Weekly Report Niigata



2010～11 年度  
新潟ロータリー会長

樋熊 紀雄

新潟 RC 1 月第 3 例会 (2011.1.25) No.2881

## (1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

## (2) 樋熊 紀雄会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

本日は、沢山のゲストと会員の皆様総勢69名をお迎えし、ここ鍋茶屋で家族新年会を開催することになりました。例会後、小柳 実親睦委員長始め、親睦委員の皆様のご計らいで親睦会が計画されておりますので、ゆっくりとお楽しみいただければと思います。

釈迦に説法の感がいたしますが、ゲストの方もいらっしゃると思いますので、「ロータリーとは」について触れてみたいと存じます。

今から106年前の1905年2月23日、その頃経済恐慌で人の心の荒れすさんでいたアメリカ社会、特にシカゴの状態を憂えた、青年弁護士ポール・ハリスが3人の友人と語り合って、第一回の会合を開いたのがロータリークラブの誕生です。ロータリーとは、会員が持ち回りで順番に集会を各自の事務所で開いたことから名付けられました。

日本では、1920年に東京ロータリークラブが創立され、新潟ロータリークラブは1940年に創立されました。

ロータリークラブの会員は、一業種一会員を原則として選ばれた地域社会における指導者であります。それは、クラブ内では同業者間の利害関係を離れ、襟元を開いて語り合うことが出来るしくみです。どんなに立派な肩書きをもった会員もお金持ちもクラブへくれば、みんな平等だということです。

「ロータリーの例会は銭湯だ。一週間の疲れ、汚れを洗い流すために集まってくるのだ。ここでは、みんな裸になって語り合うのだ」といわれるように、日々仕事に全力投球している会員の緊張を解きほぐし、親しい会員同士の語りの中からは、さらなる仕事への意欲を高めていくことが期待されています。

クラブ例会で多くの違った業界の優れた経営者からインスピレーションを受けて自分自身が人間的に成長すると共に自らの仕事の質を高め、所属する業界にも役立てていくこととなります。

職業奉仕委員会作成の「2010-2011年度わが社の社是・社訓・理念」は、各事業所が社業発展のために目指す方向性をしめし、当然のことでしょうが事業において自らの役割を果たす姿勢がうかがわれます。「あなたは何のために仕事をしていますか」その答えは「自分の職業を通して社会に奉仕するために仕事をする」そのように伺えます。

ロータリークラブは、会員一人一人が、他人の身になってものを考え、人のお役に立つ行動をする奉仕の理想というロータリアンの心を鼓吹する場と位置づけられています。

これら全てを可能にするのは例会の出席に在ります。一週間の例会には、義務感からではなく楽しみに満ちた社会生活のオアシスの気持ちで参加したいものです。

人は他人の友情に反応する心を持ち、考え方に弾力性を持っている間、人間は老いることはなく、人を発展させる、これがロータリーであります。

今年もよろしくご願い申し上げます。

## (3) 石本隆太郎ガバナーエレクト GETS 参加報告

# 新年家族会

於 鍋茶屋

司会 角田 幸市親睦委員

18:45 芸妓入場

小柳実親睦委員長ご挨拶

乾杯 大谷正雄元会長

芸妓の踊り

各種御祝品贈呈

- ・年男（卯年生まれの方 7名）
- ・還暦（2名）
- ・古希（1名）
- ・喜寿（2名）
- ・ご長寿祝（5名）
- ・ご家族成人祝い（3名）

20:30 中々挨拶 佐藤 紳一会長エレクト

2月1日の例会予定

世界理解月間に因むお話し

塚田 正幸青少年交換委員長

ホームページを更新致しました！

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>